



若い季節

NO.90

令和7年1月発行

〒520-0044 大津市京町四丁目3番28号 滋賀県厚生会館内

未来にはばたく青少年の健全育成をすすめる民間団体 滋賀県青少年育成県民会議

令和6年度 滋賀県青少年育成県民大会



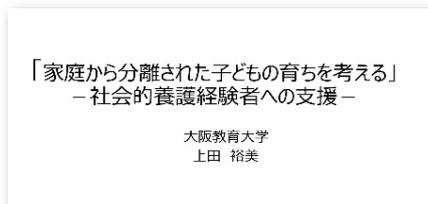
会場の様子



知事表彰



「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」
入賞者表彰



講演



県民会議顕彰

青少年の活動発表



最優秀作文の発表者



もりやま青年団



「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」
絵画・ポスター入選作品掲示

南部・甲賀青少年育成連絡協議会の
取組紹介展示

主な内容

- 令和6年度滋賀県青少年育成県民大会 2
- 青少年育成功労者の皆様 3
- 「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」作文、絵画・ポスター 入賞者 4
- 「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」作文 最優秀作品 5
- 「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」絵画・ポスター 入賞作品 8
- 市から町から（彦根市・日野町） 10
- 賛助会員紹介（企業・団体等） 11
- 第28回中学生広場「私の思い2025」開催案内、賛助会員（個人）の紹介、会員募集 12

令和6年度滋賀県青少年育成県民大会 IN 守山

令和6年度滋賀県青少年育成県民大会を、去る11月9日（土）に守山商工会議所で開催し、県内から約200名の参加を得ました。

当日は、青少年の健全育成活動に尽力いただいた33名の皆さんと8つの団体の表彰や、「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」に関する作文・絵画・ポスターの入賞者20名（最優秀・優秀）の表彰を行いました。青少年活動の発表では、「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」に関する作文審査で最優秀賞に選ばれた児童3名の素晴らしい朗読発表と地元で活動するもりやま青年団による活動発表があり、会場は大きな拍手に包まれました。

講演では、「家庭から分離された子どもの育ちを考える」－社会的養護経験者への支援－と題して、大阪教育大学准教授の上田裕美氏にお話しいただきました。養護施設を出た後のサポートの大切さを中心に、養護経験者の声を交えたご講演で、参加者からも「初めて知ることが多く、大変勉強になりました。貴重な体験でした。」「養護を必要とする子どもたちが夢に向かうような対策等を考えたいと思った。」などの感想が寄せられました。

また、「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」に関する絵画・ポスターの入選作品20点、南部・甲賀青少年育成連絡協議会（守山市・草津市・栗東市・甲賀市・野洲市・湖南市の青少年育成市民会議）の活動紹介も展示しました。



開会のことば
安部 侃 副会長



あいさつ
兒玉 典子 会長



知事表彰



祝辞
村井 泰彦
滋賀県子ども若者部 部長



祝辞
森中 高史 守山市長



講演
「家庭から分離された子どもの育ちを考える」
－社会的養護経験者への支援－
大阪教育大学 上田 裕美 准教授



県民会議顕彰



「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」
作文、絵画・ポスター表彰



閉会のあいさつ
熊川 勉
南部・甲賀青少年育成連絡協議会 会長

受賞者の皆様

(敬称略、順不同)

滋賀県青少年等知事表彰

☆青少年

井上 結 仁	(大津市)	ジュニアリーダー活動の充実・発展、団体への貢献
井川 宏 太	(湖南市)	青少年活動の振興、地域への貢献
護法 亜 葵	(大津市)	スカウト活動の充実・発展、団体への貢献
中村 悠 花	(大津市)	ジュニアリーダー活動の充実・発展、団体への貢献
陌間 のの 芭	(大津市)	ジュニアリーダー活動の充実・発展、団体への貢献
初田 拓 也	(大津市)	ジュニアリーダー活動の充実・発展、団体への貢献
南 愛 華	(大津市)	ジュニアリーダー活動の充実・発展、団体への貢献

☆青少年健全育成成功労者

我孫子 博	(草津市)	青少年の健全育成・指導、地域への貢献
植田 頼 親	(大津市)	青少年の健全育成・指導、地域への貢献
岡本 耕 一	(草津市)	青少年の健全育成・指導、地域への貢献
寺井 誠	(大津市)	青少年の健全育成・指導、地域への貢
中村 和 彦	(東近江市)	青少年の健全育成・指導、団体の発展・組織強化
堀川 佳 孝	(長浜市)	青少年の健全育成・指導、地域への貢献
湯 昌 美	(大津市)	青少年の健全育成・指導、団体の発展・組織強化
横井川 みどり	(大津市)	青少年の健全育成・指導、団体の発展・組織強化



滋賀県青少年育成県民会議顕彰

☆青少年

田中 尚 子	(高島市)	積極的なガールスカウト活動の実施、団体への貢献
高橋 四 葉	(野洲市)	地域に根ざした青少年活動の実施、支援団体への貢献
西村 花 音	(野洲市)	地域に根ざした青少年活動の実施、支援団体への貢献
村山 莉 織	(野洲市)	地域に根ざした青少年活動の実施、支援団体への貢献
馬場 佑 真	(湖南市)	地域に根ざした青少年活動の実施、支援団体への貢献
繁本 直 大	(湖南市)	地域に根ざした青少年活動の実施、支援団体への貢献



☆青少年団体

ガールスカウト滋賀県第15団	(守山市)	積極的なガールスカウト活動の実施・地域活動への参加
----------------	-------	---------------------------

☆青少年育成指導団体

滋賀学区青少年育成学区民会議	(大津市)	地域に根ざした青少年の健全育成活動、体験活動を展開
瀬田学区青少年育成学区民会議	(大津市)	地域に根ざした青少年の健全育成活動、体験活動を展開
富士見学区青少年育成学区民会議	(大津市)	地域に根ざした青少年の健全育成活動、体験活動を展開
城東学区青少年育成協議会	(彦根市)	地域に根ざした青少年の健全育成活動、指導・啓発活動を展開
玉津っ子キャンプボランティア	(守山市)	地域に根ざした青少年の健全育成活動、体験活動を展開
玉津の歴史伝統・文化部会	(守山市)	地域に根ざした青少年の健全育成活動、「語り部」活動を展開
北野学区青少年育成会	(野洲市)	地域に根ざした青少年の健全育成・居場所づくりの推進

☆青少年指導者

佐藤 久美子	(大津市)	団・県連盟の運営、リーダー養成等ガールスカウト活動の発展に寄与
大江 ともえ	(高島市)	団・県連盟の運営、リーダー養成等ガールスカウト活動の発展に寄与
徐 一 雄	(草津市)	団・県連盟の運営、リーダー養成等ボーイスカウト活動の発展に寄与
丸山 和 子	(草津市)	地区・市・県子ども会連合会における青少年の育成・指導に貢献
角田 豊	(大津市)	地区・市・県子ども会連合会における青少年の育成・指導に貢献
服部 昌 隆	(大津市)	学区民会議の役員として青少年の育成・指導に貢献
長谷 武 二	(長浜市)	地区育成会議および市民会議の役員として青少年の育成・指導に貢献
持田 千代美	(草津市)	学区民会議の役員として青少年の育成・指導に貢献
小川 智鶴子	(草津市)	学区民会議の役員として青少年の育成・指導に貢献
西尾 悦 子	(栗東市)	居場所づくりを核とした地域に根ざした青少年の育成・支援に貢献
三上 伸 征	(湖南市)	小学校での栽培活動の推進や環境整備を通して青少年の育成に貢献
池 尻 力	(多賀町)	町民会議の役員として様々な活動を展開し青少年の育成・支援に貢献

令和6年度「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」入賞者

(敬称略、学年順、五十音順)

作文

☆小学校低学年(1・2年生)の部

最優秀賞	北川 湊	長浜市立高月小学校	2年	ひいおじいちゃんの人生
優秀賞	富士田 勇仁	彦根市立稲枝東小学校	1年	とくべつなきんようび
優秀賞	加藤 壮真	長浜市立小谷小学校	2年	ぼくのひいおじいちゃん
優秀賞	渡辺 葵斗	長浜市立塩津小学校	2年	ぼくのたからもの
奨励賞	落川 紗帆	長浜市立小谷小学校	2年	じいちゃんとの思い出
奨励賞	谷口 綾彩	大津市立唐崎小学校	2年	とんぼをさわれた
奨励賞	西川 太智	多賀町立多賀小学校	2年	ぼくの家ぞく
奨励賞	松井 律	近江八幡市立八幡小学校	2年	おにいちゃんは大へん

☆小学校中学年(3・4年生)の部

最優秀賞	松井 奏	近江八幡市立八幡小学校	4年	ぼくにできること
優秀賞	種野 瑛友	守山市立守山小学校	3年	だいすきな守山とぼく
優秀賞	國岡 大翔	竜王町立竜王西小学校	4年	おじいちゃんのやさしさ
優秀賞	山下 晃生	長浜市立速水小学校	4年	「私のい場所」
奨励賞	前田 稜斗	高島市立安曇小学校	3年	家ぞくの中のぼくのやくわりについて
奨励賞	越智 桐珠	竜王町立竜王西小学校	4年	ひまわりの種と家族のきずな
奨励賞	中瀬 斗麻	長浜市立北郷里小学校	4年	ぼくのお兄ちゃん
奨励賞	中山 百花	彦根市立旭森小学校	4年	「ありがとう」といわれる気持ち

☆小学校高学年(5・6年生)の部

最優秀賞	山崎 祥章	大津市立晴嵐小学校	5年	おじいちゃんとの約束
優秀賞	石川 七菜	長浜市立高月小学校	6年	おばあちゃんの梅干し
優秀賞	大堤 千世	彦根市立旭森小学校	6年	お母さんの言葉
優秀賞	前田 千華	長浜市立湯田小学校	6年	家族で大切にしていること
奨励賞	中原 晴	長浜市立塩津小学校	5年	家族のきずな
奨励賞	平塚 陽色	長浜市立塩津小学校	5年	わたしの大好きなおばあちゃん
奨励賞	平塚 ましろ	長浜市立高月小学校	5年	家族と過ごす大切な時間
奨励賞	松本 蒼史	彦根市立平田小学校	5年	笑顔のひけつ

絵画・ポスター

児童(小学生)の部

最優秀賞	鈴木 たま	米原市立伊吹小学校	4年	甲津原のお花立て
優秀賞	山田 紗々	長浜市立古保利小学校	1年	なかよしかぞくみんなでサイクリングにいったよ
優秀賞	曾我 侑生	長浜市立北郷里小学校	2年	ぼくのたん生日会
優秀賞	長谷川 想	米原市立米原小学校	6年	父との絆
奨励賞	多林 瑚心	多賀町立大滝小学校	1年	みんなで どうぶつえん
奨励賞	菊本 遥日	彦根市立城西小学校	2年	プールに行ったよ
奨励賞	新子 大惺	彦根市立城南小学校	3年	ぼくの夏休み
奨励賞	北村 紗菜	彦根市立金城小学校	3年	家ぞくと夏まつり
奨励賞	勅使川原 明史	高島市立朽木西小学校	4年	家族みんな、屋久杉でビックリ!
奨励賞	小畑 凜華	長浜市立小谷小学校	5年	姉弟でクッキング

生徒(中学生)の部

最優秀賞	岸本 郁穂	多賀町立多賀中学校	3年	大切な人 大切な時間
優秀賞	土永 咲希	大津市立堅田中学校	1年	家族の晩ごはん
優秀賞	伊藤 湖春	守山市立守山北中学校	2年	成長
優秀賞	草野 乙葉	長浜市立浅井中学校	3年	家族との絆
奨励賞	川崎 南耶美	長浜市立北中学校	1年	家族 思い出を忘れはしない
奨励賞	深谷 明莉	近江八幡市立八幡中学校	1年	家族といると気分が晴れる
奨励賞	内海 諒成	彦根市立西中学校	2年	我が家の思い出
奨励賞	甲斐 瑞希	長浜市立西中学校	2年	家族の時間
奨励賞	松浦 早知	東近江市立永源寺中学校	3年	たからもの
奨励賞	濱岡 虹心	甲良町立甲良中学校	3年	3つのい

令和6年度

「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」作文

小学校低学年の部 最優秀賞



ひいおじいちゃんの人生

長浜市立高月小学校 2年

北川 湊

ぼくのひいおじいちゃんは、96才で今年の冬に亡くなりました。ぼくにとってのひいおじいちゃんは、おかしをくれたりじょうだんを言って笑わせてきたり、登校をする時には心配して見にきてくれるやさしいひいおじいちゃんでした。ひいおじいちゃんのごはんをもっていったりおてつだいをすると、おこづかいをくれたりぼくたちがくるととてもうれしそうな顔をしてくれてとてもうれしかったです。時々ねているふりをしてぼくたちが近づくととびおきてびっくりさせてくるおちゃめなひいおじいちゃんでした。

ひいおじいちゃんのおそうしきで、わかかったころの話をたくさん聞きました。ひいおじいちゃんは、すごくしっかりした長男で勉強をとてがんばって、はじめてその村で学校の先生になれそうな一歩手前でひいおじいちゃんのお父さんが仕事でけがをしましてはたけなくなりました。なので家づくのためにゆめをあきらめてはたかなければなりませんでした。その後もけっこんして四人の子どもをそだてるために田んぼや夜きんをしたり、ひっしではたらいっていたと聞きました。自分がゆめをあきらめてしまったので、子どもにはすきなことをして生きてほしい。と言っていたそうです。また亡くなる直

前に「みんなでなかよくしろよ。」と言っていました。

ぼくは、その話を聞いてはじめは、かわいそうだと思いました。自分のゆめをあきらめて人生を家づくのためにぎせいにして。でもおそうしきの時に「96才まで元気に生きてまごが九人、ひまごが十人もいてにぎやかであわせな人生やな」とたくさんの方が言っていました。その時ぼくは、ふしぎな気持ちになりました。ゆめは、あきらめたかもしれないけど、子どものためにはたらいて、子どもとあそんだり家づくがどんどんふえていくことがうれしくてしあわせだと思っています。ぼくが生まれた時もびょういんまできてくれてとてもうれしそうな顔でだっこしてくれていたそうです。ぼくもその話をきいてうれしかったです。

ひいおじいちゃんが亡くなってからおきょうを読んでひいおじいちゃんのことを思い出しています。ひいおじいちゃんの家に行っても、もういないしさみしいけれど一人になってしまったひいおばあちゃんがさみしくならないようにあいにいける時はあいにいっていっぱい話をしたいと思っています。ぼくもひいおじいちゃんみたいに、人にかこまれた人生をあゆんで行きたいと思っています。

小学校中学年の部 最優秀賞



ぼくにできること

近江八幡市立八幡小学校 4年
松井 奏

妹をうみ、育てるために仕事を休んでいたお母さんが、4月からまた仕事を始めました。その日からぼくたちの生活は大きく変わりました。

今まで毎日、「いってらっしゃい」と「おかえり」を言ってくれていたのはお母さん。でも今は、ぼくが言うようになりました。テレビを見たりゲームをしたり、本を読んだりピアノの練習をしたりする時間がへりました。ねる時間もおそくなりました。お母さんと話す時間も少なくなっていました。家に帰ってきたらすぐに、ごはんとおふろと、あとはねるだけ。お父さんとお母さんは、その間にごはんの用意をして、ぼくと弟の宿題チェックにせんとく物のかたづけ。ぼくたちがねてから、そうじとせんとくと、仕事をしているようです。さびしい気持ちもあるけれど、お父さんとお母さんが仕事をがんばってくれているのは、ぼくたちのためだって分かっています。ぼくたちは元気に学校に通っているし、習い事にも行けるし、外食や旅行に行けてうれしいです。

毎日いそがしそうなお父さんとお母さんを見て、ぼくに何かできないかな、と考えました。ごはんを作る、せんとくをする、そうじをする……と考えてみたけれど、それを全部、最初から最後までするのは今のぼくにはむずかしい。でも、ごはんをよそうとか、お茶わんやお皿を運んだり、お茶をいれたりすることは、ぼくにもかんたんにできます。自分のせんとくものをたたんでかたづけたり、部

屋のそうじをしたり、引き出しの整理整頓をしたりもできます。妹がちらかしたおもちゃのかたづけもできます。朝、なかなか起きない弟を起こしたり、弟たちと3人でおふろに入ったり、妹と遊んだりもしています。大好きなお父さんとお母さんのために、お兄ちゃんとして、家族の一員として、何か役に立ちたいと思っています。

学校での勉強や、習い事もがんばりたいです。お父さんとお母さんがおうえんしてくれているから、それにこたえたいです。

他にもぼくに何かできるかなと思って、お父さんとお母さんに聞いてみたら、「元気で学校に行ってね」「むりしすぎないで、自分の目ひょうに向かってこつこつ努力してね」と言われました。それから、「お父さんとお母さんがつかれていたら、きょうだいみんなでぎゅっとしにきてね」とも。

お父さん、お母さん。健康に気をつけて仕事がんばってね。ぼくはぼくにできることをするよ。つかれていたら、弟と妹に集合をかけて、ぎゅっとしにいこよ。もしぼくがつかれた時は、二人でぼくをぎゅっとしてね。



小学校高学年の部 最優秀賞



おじいちゃんとの約束

大津市立晴嵐小学校 5年
山崎 祥章

ぼくはおじいちゃんに「(サッカーの) 試合で1点決める。」と約束しました。おじいちゃんは一生涯懸命に声を出して、「がんばれ。」と言ってくれました。その時の「がんばれ。」と「ありがとう。」が最後の会話でした。

5月18日の試合で、ぼくは久しぶりに試合に出られました。ぼくは相手チームの動きをよく見て、「今や!」とシュートしました。それからもう1点決めました。ぼくは約束が守れてほっとしました。夕方に病院に行ったおばあちゃんがおじいちゃんに報告してくれました。小学生はお見まいに行けないから、お母さんがお見まいに行った時、ビデオ電話でぼくも言おうと思ってました。でも、その日の夜におじいちゃんは亡くなりました。

ぼくの父方のおじいちゃんは、ぼくが1年生の時に階段から落ちて頭を打って、体が悪くなっていました。なん病がわかって、どんどん歩けなくなって、いっしょに散歩できなくなりました。なんとか外を見せてあげたくて外でイスにすわらせてあげました。鳥の鳴き声や虫の声を聞いたり、近所の人にあいさつしたり、風がふいたら、「あー、いい気持ちだな。」と喜んでくれました。

トイレにゆっくり行っていた時はお手伝いをしたかったけど、おじいちゃんは体が大きくて、ぼくがこけそうになりました。部屋にトイレができて、おむつになった時も、ぼくはおじいちゃんを助けてあげられなくて悲しかったです。おじいちゃんはぼくに勉強を教えてくれたり、畑で野菜を採らせてくれたのに、ぼくは何もしてあげられませんでした。

おじいちゃんが何でも食べられた時は大好きなチキンを買って行きました。おじいちゃんが好きな食べ物やおいしい物があると、いつもお母さんが買ってました。おじいちゃんが元気だった時は何でも「うまいうまい。いけるいける。」って、おい

しそうに食べてくれました。そのおじいちゃんの声がお母さんはわすれられなくて、お母さんはおじいちゃんが何も食べられなくなってしまうまで、食べ物を買ってました。

おじいちゃんがまだしゃべれた時はいっぱいしゃべったし、ぼくと妹のサッカーをおうえんしてくれました。いつも「よっちゃんはできるぞ!がんばれ。」と言ってくれました。あまりしゃべれなくなつてからは「しりとり」をして、おじいちゃんが言葉をわすれないでほしいと思いました。しゃべれなくなつてからは、ぼく達がしゃべるのをニコニコして聞いて、よくわらってくれました。

おじいちゃんの思い出はたくさんあって、おじいちゃんはプロ野球が大好きでした。ベッドにねるしかできなくなってからも、好きなチームをおうえんしていました。だから家にあった小さいテレビを、おじいちゃんが見やすい所に置きました。そして、みんなでおうえんしました。勝った時は喜びのタッチをしました。楽しい時間でした。

それからおじいちゃんは、ひいおじいちゃんとひいおばあちゃんの月命日には必ず読経をしていました。でもねたきりになって、できなくなってしまいました。ぼくはおじいちゃんがこのことが一番気になっていと知ってました。だからユーチューブを見て勉強して、ひいおじいちゃんとひいおばあちゃんの命日だけけど、ぼくが代わりに読経をするようになりました。おじいちゃんはぼくに手を合わせてくれました。

おじいちゃんとの「1点決める。」の約束は守れたから、お別れの時、おじいちゃんに言いました。

「これからもぼくは何でもがんばる。みんなを大事にする。じいじの月命日とひいじいじとひいばあばの命日はぼくが読経するから大じょうぶやで。じいじをずっとわすれません。じいじ大好き。ありがとう。」

令和6年度「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」絵画・ポスター
 児童(小学生)の部 入賞作品



甲津原のお花立て
 最優秀賞 ^{すずき たま} 鈴木 たま
 米原市立伊吹小学校 4年



なかよしかぞくみんなでサイクリングにいったよ
 優秀賞 ^{やまだ すず} 山田 紗々
 長浜市立古保利小学校 1年



ぼくのたん生日会
 優秀賞 ^{そが ゆうき} 曾我 侑生
 長浜市立北郷里小学校 2年



父との絆
 優秀賞 ^{はせがわ そう} 長谷川 想
 米原市立米原小学校 6年



みんなで どうぶつえん
 奨励賞 ^{たほやし ここね} 多林 瑚心寧
 多賀町立大滝小学校 1年



プールに行ったよ
 奨励賞 ^{きくもと はるひ} 菊本 遙日
 彦根市立城西小学校 2年



ぼくの夏休み
 奨励賞 ^{あたらし たいせい} 新子 大惺
 彦根市立城南小学校 3年



家ぞくと夏まつり
 奨励賞 ^{きたむら さなみ} 北村 紗菜実
 彦根市立金城小学校 3年



家族みんな、屋久杉でビックリ!
 奨励賞 ^{てしがわら はるふみ} 勅使川原 明史
 高島市立朽木西小学校 4年



姉弟でクッキング
 奨励賞 ^{こぼた りんか} 小畑 凛華
 長浜市立小谷小学校 5年

令和6年度「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」 絵画・ポスター
生徒(中学生)の部 入賞作品



大切な人 大切な時間
最優秀賞 岸本 郁穂
多賀町立多賀中学校 3年



家族の晩ごはん
優秀賞 土永 咲希
大津市立堅田中学校 1年



成長
優秀賞 伊藤 湖春
守山市立守山北中学校 2年



家族との絆
優秀賞 草野 乙葉
長浜市立浅井中学校 3年



家族 思い出を忘れはしない
奨励賞 川崎 南耶美
長浜市立北中学校 1年



家族といると気分が晴れる
奨励賞 深谷 明莉
近江八幡市立八幡中学校 1年



我が家の思い出
奨励賞 内海 諒成
彦根市立西中学校 2年



家族の時間
奨励賞 甲斐 瑞希
長浜市立西中学校 2年



たからもの
奨励賞 松浦 早知
東近江市立永源寺中学校 3年



3つのおいしーな家族
奨励賞 濱岡 虹心
甲良町立甲良中学校 3年

市から
町から

地域の子どもは地域で守り育てる

彦根市青少年育成市民会議

次代を担う青少年が、心身ともに豊かでたくましく成長することは、市民すべての願いであり、私たち大人が果たす責務でもあります。彦根市青少年育成市民会議は、青少年の健全育成を願い、各学区（地区）青少年育成協議会とともに、「地域の子どもは、地域で守り育てる」のスローガンのもと、関係機関・団体との連携を図りながら、活動しています。

◆あいさつ運動の推進

毎月、月始めに、小・中学校の校門付近にて、学区子ども会や青少年指導員会などの関係機関・団体の協力をいただきながら、あいさつ運動を実施しています。

◆「子ども 110 番の家」推進事業の取組

各学区（地区）で「子ども 110 番の家」に関連した研修を行ったり、小学 1 年生に啓発クリアファイルを配布したりしています。また、11月を「子ども 110 番の家」推進月間とし、大型商業施設での街頭啓発を行っています。

◆初発型非行防止巡回指導の実施

地域社会の絆で青少年を非行から守るための取組として、学校・PTA、各学区（地区）青少年育成協議会に実施依頼をし、協力いただいています。

◆作文・絵画の募集と作品展の開催

県民会議に連動する「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」および中学生広場「私の思い」に加えて、独自に「わたしのふるさと彦根」をテーマに作文と絵画を募集しています。また、各学区（地区）での絵画・ポスター作品展や入賞作品展を開催し、「ふるさと」への思いを膨らませる機会としています。

◆彦根市青少年健全育成フォーラムの開催

作文・絵画・ポスターおよび青少年活動の表彰、作文および活動の発表、講演を行い、全市民への啓発ならびに研修の場を提供しています。



作品展

大人が変われば 子どもは変わる 子どもが変われば 未来が変わる

日野町青少年育成町民会議

日野町青少年育成町民会議は、青少年に地域の中の一員であるという信頼関係の芽生えと地域参画への「明るい未来」を期待し、90にもおよぶ構成団体が丸となって、青少年の健全育成活動を進めています。

○あいさつ運動の推進

あいさつ・声かけ運動の拡充・推進を重点目標のひとつとしています。各校園や公民館などの関係機関、町内企業にのぼり旗を配布し、気楽に声かけができる地域づくりを推進しています。

○広報誌「はぐくみ」

これまで年度末に1回活動報告をまとめて発行していましたが、今年度からタイムリーに情報をお届けするため年4回発行しています。

○青少年意見発表大会

町内小・中・高校生、連合青年会から総勢11名が町民会館わたむきホール虹大ホールにて自分の思いを伝えています。令和6年度は他にも、あいさつ運動や環境美化活動に取り組んでいる日野中学校生徒会の皆さんを表彰し、また日野町の学校・保育現場で取り組みを進めている「ポジティブ行動支援」について、小学校・保育所の先生に事例発表をしていただきました。

○街頭啓発活動

7月と11月の強調月間に合わせて、町内スーパーマーケットの店舗内に啓発ブースを設置しています。また、構成団体の皆さまや東近江警察署、日野高校生の方々と一緒に啓発グッズを配布する、街頭啓発活動を実施しています。



賛助会員紹介

令和6年12月現在

青少年育成県民活動に
ご協力ありがとうございます

企業・団体等

(敬称略・50音順)

- ア) アキレス株式会社滋賀工場
- イ) 一般財団法人 日本モーターボート競走会琵琶湖支部
一般社団法人 滋賀経済産業協会
一般社団法人 滋賀県医師会
一般財団法人 滋賀県遺族会
一般社団法人 滋賀県銀行協会
一般社団法人 滋賀県建築設計家協会
一般社団法人 滋賀県歯科医師会
一般社団法人 滋賀県指定自動車教習所協会
一般社団法人 滋賀県自動車整備振興会
一般社団法人 滋賀県生活衛生協会
一般社団法人 滋賀県農業会議
一般社団法人 滋賀県薬剤師会
一般社団法人 滋賀県労働者福祉協議会
- 工) 延暦寺
- オ) 近江度量衡株式会社
オプテックスグループ株式会社
- カ) 堅田電機株式会社
株式会社ケイセイ社
株式会社滋賀銀行
株式会社シバタプロセス印刷
株式会社タナカヤ
株式会社平和堂
株式会社ワコールホールディングス
- キ) 京都信用金庫滋賀支店
- コ) 公益財団法人 河本文教福祉振興会
公益財団法人 滋賀県消防協会
公益社団法人 滋賀県看護協会
公益社団法人 滋賀県獣医師会
公益社団法人 びわこビジターズビューロー
更生保護法人 滋賀県更生保護事業協会
湖東信用金庫
小林事務機株式会社
- サ) 佐々木印刷株式会社
- シ) 滋賀経済同友会
滋賀県公衆浴場業生活衛生同業組合
滋賀県小売酒販組合連合会
滋賀県市議会議長会
滋賀県自転車軽自動車商業協同組合
滋賀県自動車販売協会
滋賀県商工会議所連合会
滋賀県商工会連合会
滋賀県信用農業協同組合連合会
滋賀県生活協同組合連合会
滋賀県中小企業団体中央会
滋賀県電気工事工業組合
滋賀県農業協同組合中央会
滋賀県農業信用基金協会
滋賀県遊技業協同組合
滋賀県理容生活衛生同業組合
滋賀中央信用金庫
社会福祉法人 近江ふるさと会
宗教法人 天理教彦根分教会
- セ) 赤十字奉仕団滋賀県支部委員会
全国農業協同組合連合会滋賀県本部
- ツ) 辻寅建設株式会社
- テ) 天台宗務庁
- ト) 東洋ネーム工業
- ナ) 長浜信用金庫
- ニ) 日本生命保険相互会社滋賀支社
日本たばこ産業株式会社滋賀支社
- ヒ) 彦根市城陽学区青少年育成協議会
琵琶湖汽船株式会社
びわ湖放送株式会社
- フ) 藤野商事株式会社

お詫びと訂正

機関紙「若い季節」89号に一部誤記がございました。訂正してお詫び申し上げます。

○6ページ「滋賀県民総あいさつ運動感謝状受賞者一覧」の顕彰者(団体)名の欄に誤記がございました。正しくは下記のとおりです。

誤	老上厚生保護女性会(草津市)	正	老上更生保護女性会(草津市)
---	----------------	---	----------------

賛助会員 個人

(加入時にお名前の掲載を了解していただいた方)

(敬称略・50音順)

- | | | | | |
|---------|---------|---------|----------|---------|
| ア) 青木俊雄 | 大更秀尚 | 兒玉典子 | 中川貞夫 | 山本なお栄 |
| 明石祐暁 | 岡村誠子 | 夕) 田邊政治 | 中野璋代 | 山本身江子 |
| 安部侃 | 小川良紘 | 田淵登 | 二) 西川直治 | ヨ) 横井健次 |
| イ) 市田泰寛 | 奥村清 | ト) 富田光彦 | 西村利夫 | 吉田徳一郎 |
| ウ) 鶴飼淳子 | カ) 川崎文男 | 富永豊 | マ) 松本佐知子 | ワ) 鷲田茂喜 |
| オ) 大岡紳浩 | ク) 黒川英正 | ナ) 中井洋子 | ム) 村尾美智子 | |
| 大久保昭教 | コ) 小磯浩司 | 中尾功 | ヤ) 山本健二 | |

第28回中学生広場「私の思い2025」を開催します **入場無料**

中学生広場は県内から選ばれた12名の中学生が日ごろ考えていること、体験したことを自分の言葉で主張するという形でまとめ、それらを発表する場としています。そこでは中学生が文化、人権、平和、障がい、国際理解など様々なテーマで発表します。ぜひ会場まで足を運んで実際の発表を聴き、その思いを受け止めていただきたいと思います。

- <開催日時> 令和7年(2025年)8月23日(土) 13:15~16:00(予定)
- <開催場所> 高島市(高島市民会館)
- <内容>
 - ①12名の中学生による意見発表
 - ②高島市内の中学生による活動発表
 - ③高島市内の中学生実行委員による運営

明日の滋賀県民を育てるために

滋賀県青少年育成県民会議入会のお願い

次代を担う青少年の健全な育成を促すために、広く県民の総意を結集するのが滋賀県青少年育成県民会議の目的の一つです。これまで多くの方々から会員として参加いただき、あすの滋賀県を担う青少年の健全育成のための運動を展開してまいりました。今後、さらにこの運動の拡充・強化に努め、県民総ぐるみで青少年の健全育成運動を推進していきたいと考えております。当県民会議の趣旨に賛同していただける団体、青少年育成に関心をお持ちの個人等、多くの方々から賛助会員として、ぜひご入会くださいますようお願いいたします。

県民会議の会費について

- 賛助会員 (年会費)
- ①個人 3,000円以上
 - ②団体(企業) 一口 5,000円(2口以上)
- 賛助会員には、機関紙「若い季節」や作品集等をお配りして、県民会議の活動情報をお知らせしています。

会費の活用について

会員の方からいただいた会費は、県民会議の自主財源として、青少年の健全育成に関わる各種事業や啓発資料の作成、配布、機関紙の発行等とともに、各地域の青少年育成連絡協議会の活動助成、青少年や青少年育成指導者等の顕彰に使わせていただいています。

入会の申し込みについて

入会申し込みは随時受け付けています。賛助会員として入会いただける方は、当県民会議事務局へ電話、FAXまたは電子メールでご連絡ください。

お問い合わせ

滋賀県青少年育成県民会議事務局

〒520-0044 大津市京町四丁目3番28号 滋賀県厚生会館内
 TEL 077-523-5484 FAX 077-526-7331
 E-mail ikuseiken@ex.bw.dream.jp